

育 Me 科 学習指導案 「冷静に伝える」

○ねらい

相手に怒りの感情をぶつけないよう、冷静になって相手目線で冷静に伝えるための方法を知り、実践する土台をつくる。

	活動内容	進め方・支援	育 Me 科の視点
導入	<p>1 あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の学習内容をペアで確認する。 <p>2 学習内容の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・怒りを感じた人(発信者)が、相手(受信者)に対して瞬時にメッセージを発する様子を見て、受信者はどのような気持ちになるか考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【場面1】休み時間に5時間目の全校レクで使う荷物を両手いっぱい抱えて一人で運んでいる時に、廊下で下級生とぶつかった。</p> <p>【場面2】係の仕事で頼んだことを相手がやっていない。2度頼んでいたが「忘れちゃった。」と言ってやっていなかった。</p> <p>【場面3】友だちに SNS を通じてメッセージを送ったが、数日たっても既読無視。大事な内容だったので、早く返信が欲しい。</p> <p>【場面4】友人に貸していた物を「返して」と伝えたが、1週間たっても返してもらっていない。</p> <p>【場面5】相手に自分のコンプレックス(気にしていること)について言われた。 例:目の下のクマ、色白の肌、身長など</p> </div> <p>3 本時の課題</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>怒りを感じた相手にも、相手目線でメッセージを伝えよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・怒りに任せて瞬時に発信者がメッセージを発することで、両者の関係が悪くなる様子から、怒りを感じた時に気持ちを冷静に伝える方法を学ぶ価値に気付く。 ・コンプレックスについては生徒の心情に配慮した扱い方を工夫する。(選択肢を用意するなど) ・相手の状況や立場などをよく見て、相手目線のメッセージを伝える大切さに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「わかりやすい伝え方」(いちい)「非言語的コミュニケーション」(いちい)を用いて、相手に理解してもらえるよう丁寧に話させる。
展開	<p>4 相手目線のメッセージ「こころの信号機」のポイントを理解する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「こころの信号機」 赤→まずは一呼吸 黄→「ひよっとしたら」「もしも」の状況分析 青→相手目線でメッセージ</p> </div> <p>5 グループ活動(4人1グループ A:発信者 B:受信者 CD:評価者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入で提示した場面で、ポイントの黄色信号を働かせ、どんなメッセージを相手に送るか考え、実演する。 ・BはAのメッセージにどんな気持ちになったかを伝える。 ・CDはAのメッセージの伝え方や内容のどこが相手目線だと感じたかを伝える。また改善点があれば助言する。 <p>6 全体交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動から良かったメッセージを全体の場でも実演させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループはお互いのことをよく知る仲間とつくる。(同学年など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・3・4年次「こころの信号機」を想起させる。 ・「怒りへの対処」(さくら)を想起させ、深呼吸をするなどの対処法を用いさせる。 ・「相手の感情を理解する」(さくら)「質問する」(さくら)を用いて、相手の状況や心情を理解し、相手目線のメッセージにつなげて発信させる。
まとめ	<p>6 ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段の生活で怒りのままにメッセージを伝えてしまった場面を思い起こさせ、どんなメッセージにかえるとよかったか考えさせる。 ・教師の失敗談など ・振り返りを記入する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【出口での生徒の意識】 怒りのままに気持ちを伝えると自分と相手の両方にとって後味が悪いから、「こころの信号機」を働かせて対処したい。</p> </div>		